



近江八幡市 × 富士宮市



夫婦都市 富士宮市に行ってみませんか？

問 秘書広報課 ☎ (36)5526・FAX (32)2695



富士宮市ってどんなところ？

富士宮市は、静岡県東部に位置し、ユネスコの世界文化遺産にも登録された日本一高い山「富士山」の麓に広がる人口約13万3千人の都市です。市域の高低差が3741mあり、日本一高低差のある市としても知られています。富士山本宮浅間大社をはじめとした6つの世界文化遺産の構成資産を有し、富士山の雪解け水を源とする清らかな湧き水や美しい自然、その中で生まれた豊富な食資源など、魅力あふれるまちです。

古くから伝わる伝説が「夫婦」となったきっかけ

「大太法師（だいだらぼっち）が一夜のうちに近江国の土を掘って富士山をつくり、土を取った跡が琵琶湖になった」といわれる伝説にちなみ、近江八幡市民らが「富士と琵琶湖を結ぶ会」を昭和32年に結成しました。以来、近江八幡市民が富士山に登り、山頂に奉納する霊水を琵琶湖で汲み取る「お水取り」、富士山の湧き水を琵琶湖に注ぐ「お水返し」を行い、互いに交流を続けてきました。

昭和43年8月に、全国でも珍しい「夫婦都市」の提携を結び、今年で50年目。このたび、「金婚式」を迎えました。



第30代ミス富士山 望月里佳さん
第30代ミス富士山 グランプリ 井出二千翔さん

富士宮市 須藤秀忠市長から 近江八幡市民の皆さんへ

昭和43年8月3日に夫婦都市の契りを結んでから50年の歳月が過ぎ、金婚式を迎えることになりました。



長きにわたる近江八幡市の皆さんとの交流や、温かいお心遣いに対し、心から感謝を申し上げます。

これまで両市におきましては、行政の多方面にわたる交流はもとより、富士と琵琶湖を結ぶ会による市民交流や、駅伝大会への選手派遣などのスポーツ振興、ライオンズクラブ様やロータリークラブ様などの民間の交流など、幅広い分野で友好と親善を深めてまいりました。両市民が相互理解を深めるとともに、両市の友好と絆が未来へ向けてさらに一層深まり、両市が今後ますます発展することを願っています。

富士宮市の魅力をご紹介します

- 1. ダイヤモンド富士** 4月20日前後と8月20日前後の約1週間、富士山頂から朝日が昇り、神々しい富士山を見ることができます。
- 2. 富士山本宮浅間大社** 富士山を御神体とする浅間神社の総本宮。本殿は国の重要文化財に指定されています。
- 3. 朝霧高原** 富士山を背に、牛たちが牧草を食べるのどかな景色を楽しめます。パラグライダーなどのアクティビティも人気です。
- 4. 白糸の滝** 富士山の雪解け水が、横一面に絹糸を垂らしたように流れ落ちる様子が名前の由来。「日本の滝100選」にも選ばれています。
- 5. 静岡県富士山世界遺産センター** 平成29年12月オープン。富士山の大自然や歴史文化を映像や資料を用いて紹介。「逆さ富士」を模した館内では、富士登山の疑似体験をすることができます。
- 6. 狩宿の下馬桜** ^{ひばさくら}源頼朝が富士の巻狩りを行った際、馬から降りたことが名前の由来。日本最古級のヤマザクラであり、国の特別天然記念物に指定されています。
- 7. 富士山と街並み** 富士宮市役所7階から一望できる市内の風景。市内で身近に富士山を見ることができます。
- 8. ニジマス** 富士山のもたらす豊かな伏流水により、養鱒業が盛んであり、その生産量は日本一を誇ります。
- 9. お宮横丁** 懐かしさを感じる横丁で、富士宮やきそばを中心として、スイーツや餃子、湧き水の飲料水など、富士山の恵みを楽しむことができます。
- 10. 富士宮やきそば** 全国的に人気のあるB級グルメの代表格。独特の麺に、肉かすのkokとイワシやサバの削り粉が美味しさを引き立てます。
- 11. 曾我漬** 曾我兄弟の仇討の物語より名付けられたお漬物。大根、きゅうり、わさび、からし、酒粕がもたらす甘さと辛さに食が進みます。

右ページ

1	2	3
4	5	6
7		8
9	10	11

富士宮市のおまつり

富士宮市には、年間を通じてさまざまなおまつりがあります。

富士山や富士宮市の歴史に触れることができるおまつりに、足を運んでみてはいかがでしょうか。



やぶさめ
流鏝馬まつり（毎年5月4日～6日）

源頼朝が富士の裾野で巻狩りを行った際、武将を率いて浅間大社に参拝し、流鏝馬を奉納したことに起因するといわれています。

本祭の5日には、勇壮な小笠原流流鏝馬式が行われます。



富士山お山開き（毎年7月10日）

富士登山の幕開けを告げるとともに、富士山まつりのスタートとなるイベントです。

富士山本宮浅間大社でのお山開き宣言、村山浅間神社での正式参拝、日英親善交流事業、手筒花火の披露など盛り沢山の内容です。



ごじんか
富士山御神火まつり（毎年8月第一土曜日）

富士山頂で採火した御神火をみこしに点火し、市内を練り歩きます。夏でも10℃ほどしかない冷たい神田川の水流を、みこしを担ぎながら掛け声とともにさかのぼる「神田川昇り」で勇壮なフィナーレを迎えます。



宮おどり（毎年富士山御神火まつりの翌日）

平成4年に市制施行50周年を記念して、ラッキィ池田さんの振り付けによって創られました。市民など約6000人が参加し、富士山本宮浅間大社を中心に市街地目抜き通りで盛大に踊ります。

参加団体のユニホームや振り付けのアレンジも見どころの一つ。



富士宮まつり（毎年11月3日～5日）

富士山本宮浅間大社周辺で行われる秋の例大祭。

氏子が山車の引き廻しや手踊りなどを行い、収穫の喜びを分かち合います。また、多くの山車・屋台が富士山をバックに、市内各地で競り合いを行います。

見どころは、競り合いを含めた富士宮囃子の演奏で、県指定無形民俗文化財に指定されています。



こうよう
信長公黄葉まつり（毎年11月第二日曜日）

富士山西山本門寺に伝わる織田信長公の首塚伝説に由来するおまつりで、境内の大イチョウが黄色く色づく11月に開催されます。

信長公供養祭から始まり、和太鼓演奏や武者行列、火縄銃の演武など、歴史を感じさせるイベントです。

1 km以上続く参道には、ご当地グルメなどが多数出店し、にぎわいます。

わたしたちも金婚式を迎えました！

富士宮市観光協会が企画し、広報おうみはちまん5月号でもご紹介しました金婚式キャンペーン。

今回、見事当選された市内のご夫婦5組にインタビューしました。お二人の現在と新婚当時のお写真とともにご紹介します。

お二人にお聞きしたこと

1. 結婚記念日
2. 結婚50周年を迎え、ご夫婦で思い出に残っていること。
3. 富士宮市へ行ったことがありますか。ある場合は、印象に残っていることや味覚など。行ったことがない場合は、訪れたいところなど。
4. ご夫婦としてのこれからの抱負



深尾勝義さん (75歳)・昭子さん (75歳) 桜宮町

1. 1968 (昭和43)年11月11日
2. 当時はまだ本土復帰していなかった沖縄にパスポートを取得して、ハネムーンに行ったこと。娘(多恵子さん)がニューヨークへ行き、ジャズシンガーとして活躍し、かれこれ20年になり、2人でこれまでに娘の「追っかけ」で5、6回ニューヨークへ行っています。今では現地に在住し結婚。孫にも恵まれています。
3. あり。勝義さんは32回、昭子さんも2回、富士登山の経験あり。昨年、富士山頂に「国旗掲揚塔」を寄付させていただきました。
4. 一日でも永く元気で過ごし、できることなら二人でニューヨークやオーストラリアのゴールドコーストで、マラソンやウォークを楽しみたい。



井上伊織さん (72歳)・輝子さん (69歳) 市井町

1. 1969 (昭和44)年2月7日
2. 結婚30年を記念して初めて海外旅行に行ったこと。その後、節目節目にオーストラリアやカナダ、中国など海外に行っています。
3. 二人ではまだです。来年2月の結婚満50年に訪問予定。夫婦では行ったことがないので浅間大社、田貫湖、やきそば、鱈料理など楽しみにしています。
4. 孫たちの結婚、ひ孫を見られるのを楽しみにしています。



長野高佳さん (83歳)・正子さん (77歳) 古川町

1. 1964 (昭和39)年5月10日
2. 夫婦で社交ダンスを楽しんでおり、二人で一緒にねんりんピックに滋賀県の代表として4年連続で出場しました。
3. まだです。11月3日、4日と「富士宮まつり」に行く予定をしています。名物の富士宮やきそばも楽しみにしています。
4. ご近所同士仲良くしながら、元気に暮らしていければいいなと思っています。



末次邦夫さん (75歳)・紀代子さん (77歳) 堀上町

1. 1967 (昭和42)年12月25日
2. いっぱいあります。旅行が好きで、一昨年も秋に車で北海道を周遊しました。
3. あり。これまでに10回ほど行っています。朝霧高原や浅間大社、白糸の滝、湧玉池の水がきれいなのが印象的。犬を飼っているので、ペット同伴で泊まれる富士宮の休暇村は大変気に入っています。
4. 2人ともまだまだ元気なので、海外旅行に行きたいです。これからも仲良く過ごしていきたいです。



中根隆さん (73歳)・榮子さん (72歳) 江頭町

1. 1968 (昭和43)年2月4日
2. 小豆島や立山に二人で旅行したこと。息子(範夫さん)が高校野球で夏の甲子園に出場したこと。
3. まだです。白糸の滝や浅間大社、富士山新五合目などにマイカーで訪れたいと思っています。
4. いきいきと健康で地域や子どもたちのためにボランティア活動(スポーツ少年団の指導や幼稚園コーディネーターなど)をこれからも頑張りたい。